

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

本研究について	<p>本研究は、静岡県国民健康保険団体連合会が市町国民健康保険および後期高齢者保険加入者の方の健診受診結果、医療レセプト、介護保険審査データを突合して、匿名化処理をした上で静岡県立総合病院に提供した資料を用いて行います。</p> <p>研究対象者に対して、利用目的を含む本研究についての情報を静岡県立総合病院・静岡県国民健康保険団体連合会・静岡県のホームページ上に公開します。</p>
研究課題名	静岡県市町国民健康保険および後期高齢者保険加入者のデータベースによる医学的エビデンスの創出のための解析研究—静岡県国保連ビッグデータによるインフルエンザ関連肺炎の解析
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	リサーチサポートセンター 宮下晃一
研究期間	2019年11月から2021年3月
対象者	2012年度以降に静岡県内で市町国民健康保険加入者あるいは後期高齢者保険加入者として健診を受検された方
当該研究の意義・目的	<p>インフルエンザは冬季に流行する呼吸器ウイルス感染症で、様々な合併症を併発するとされています。特に、インフルエンザ関連肺炎は、インフルエンザの主要な合併症の一つであり、時に命に関わることがあります。一般的に、インフルエンザ合併症は、高齢者や様々な基礎疾患を有する患者さんにおいて発症リスクが高いとされていますが、インフルエンザ関連肺炎のリスク因子に関して詳しくはわかっていません。今回、我々は、静岡県市町国民健康保険および後期高齢者保険加入者のデータベースを用いて、インフルエンザ関連肺炎の特徴およびリスク因子を検討し、これらの研究が今後のインフルエンザ患者に対する治療に役立つことが期待されます。</p>
方法および研究で利用する試料・情報について	静岡県国民健康保険団体連合会からハードディスクに保存して提供された2012年度以降の静岡県市町国民健康保険加入者および後期高齢者保険加入者の匿名化された健診結果、医療レセプトデータ、介護保険審査データの突合データを用いて、当院リサーチサポートセンターにおいて解析を行います。なお、データは研究対象者個人を直接特定できる情報を取り除いた状態で研究に利用されます。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。

資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問い合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院 リサーチサポートセンター 中谷英仁 代表 054-247-6111